



## 変化をチャンスに

「三寒四温」。季節の移り変わりが感じられるこの言葉には、私たちにとって大切なメッセージが込められています。三寒四温という言葉から、私たちが学ぶべき重要なことについて触れたいと思います。

まず、三寒四温とは、冬から春への移り変わりを表す言葉です。厳しい寒さがあったかと思えば、突然に温かい日がやって来る。このような気候の変化が続くことから、私たちは季節の移り変わりをを感じるわけです。しかし、この言葉には単なる気象現象以上の意味が込められています。

三寒四温は、人生の流れ(変化)を象徴する言葉でもあります。私たちの人生も、時に厳しい現実や困難な試練に直面します。しかし、それらを乗り越えると、必ず温かな光が差し込むものです。人生には様々な試練や変化がありますが、その度に希望とチャンスが訪れるのです。変化は、時には不安や恐怖を感じさせることもあります。例えば、進級や進学、引っ越しなど、環境が大きく変わることは、誰でも緊張するものです。しかし、変化は同時に、新しいことに挑戦したり、自分自身を成長させたりするチャンスでもあります。

では、この三寒四温という言葉から何を学ぶことができるのでしょうか？

第一に、忍耐力が大切だということです。試練や困難な状況が訪れたときに、諦めずに立ち向かうことが重要です。その先には必ず良い時がやって来ることを信じて、忍耐強く頑張らしましょう。

第二に、柔軟性が求められるということです。三寒四温のように、予測不可能な状況が訪れることもあります。その際に、柔軟に対応し、適応力を身につけることが大切です。固執せず、状況に応じて臨機応変に対処することが重要です。

そして最後に、希望を持つことが大切だということです。三寒四温の寒さや厳しさも、必ず春が訪れることを示唆しています。どんなに困難な状況でも、希望を捨てずに前向きに取り組むことが重要です。

皆さん、三寒四温という言葉から学ぶべきことはたくさんあります。忍耐力、柔軟性、そして希望を持つこと。そして、どんな困難にも立ち向かい、成長していきましょう。三寒四温のように、私たちの人生も変化に富んでいます。その中で、自分自身を信じ、前進することを忘れずに。

### <学校教育目標>

**= 共に学び 共に育ち 共に生きる =**  
「主体的に学び、よく対話し、他者を理解し、  
よりよい社会づくりの担い手となる人の育成」

#### 2年生 PUSHいのちの出前授業

2月15日(木)、2年生を対象に枚方寝屋川消防組合警防部救急課の方をお招きし、体育館で心肺蘇生法を学びました。この授業を通じて、胸骨圧迫とAEDの取り扱い方に触れ、倒れている人がいれば勇気を持って駆け寄ることや、人を呼ぶ大切さを知ってもらい、「自分の命」や「他人の命」を大切にすることを学びました。



#### 小学6年体験授業・クラブ見学

2月19日(月)に、いわゆる「中一ギャップ」の解消に向けて、東小学校・中央小学校の6年生が一中に来校しました。中学校の授業を体験し、その後、部活動の様子をクラスごとに見て回りました。



#### 標語イラストコンクール

一中校区地域教育協議会「標語イラストコンクール」において、一中生作品の中から優秀賞1名、入選5名が選出されました。一中生全員に参加賞として作品掲載のクリアファイルを配布しています。

### 3月 主な予定

- 6日(水): PTA 総会、PTA 引継ぎ会
- 8日(金): 生徒朝礼
- 11日(月): 公立一般選抜入試
- 12日(火): お別れ式
- 13日(水): 第77回卒業証書授与式
- 15日(金): 生徒会役員選挙
- 19日(火): 公立一般選抜合格発表
- 20日(水): 春分の日
- 21日(木): 給食終了、学年集会
- 22日(金): 修了式
- 25日(月): 公立2次選抜入試
- 27日(水): 公立2次選抜発表

### 4月 主な予定

- 5日(金): 入学式
- 8日(月): 始業式
- 10日(水): 給食開始
- 18日(木): 全国学力・学習状況調査(3年生)  
市到達度調査(1,2年生)
- 21日(日): 創立記念日

※状況により、変更する可能性があります。